

2026年3月11日

DXプラットフォーム活用の推進について

この度、田村工務店（代表 田村貴也）は、施工管理の高度化・生産性向上のための社内教育の一環として若手を中心としたDXチーム講習を実施いたしました。今回の講習では、写真整理や帳票作成などの効率化につながる操作方法を共有し、デジタルツールを活用した業務改善について理解を深めました。

当社は、建設DXプラットフォーム「蔵衛門クラウド」を活用し、施工管理を実施しています。同プラットフォームは、建築工事現場や事務所で工事写真・電子黒板・写真台帳・図面が見えるデータストレージです。施工関係当事者が、必要なデータにシームレスにアクセスすることが可能となり、施工管理の高度化・生産性の向上が実現しました。

なお、今回の講習は入社3年の社員が自ら率先して社内PT（Project Team）を起ち上げ、若手社員へレクチャーを実施しました。一人の社員の力が、周囲の社員へ好影響を派生させ、業務の質の好循環を生み出しました。

今後も「**若年層によるボトムアップ型のDX浸透**」を強力に推進してまいります。

